100th

首都圈

●グループ本社

T 110-0016 東京都台東区台東 2-7-2

●葛西営業所

T134-0086 東京都江戸川区臨海町3-5-1 東京団地倉庫C棟

●東日本物流センター

T344-0122 埼玉県春日部市下柳588

●春日部営業所

T344-0054 埼玉県春日部市浜川戸2-16

●坂戸営業所

T350-0262 埼玉県坂戸市新堀179-6

中部

●名古屋営業所

T490-1312 愛知県稲沢市平和町下三宅菱池933-3 明治ロジテック株式会社 愛知物流センター内

関西

●高槻営業所

T569-1134 大阪府高槻市朝日町1-10 株式会社明治 西日本MDC内

●西日本物流センター

T567-0062 大阪府茨木市東福井4-23-1

○八尾営業所

T581-0056 大阪府八尾市南太子堂5-4-34 首都圏 中部 関西に広がる 信頼の丸天物流グループ ネットワーク



グループ本社





葛西営業所

東日本物流センター





春日部営業所

坂戸営業所



名古屋営業所





高槻営業所

西日本物流センター



八尾営業所

物流に夢を託し駆け抜けた1世紀

皆様に支えられて歩んだ100年 心からの感謝を込めて





丸天物流 グループ 100周年 記念式典

1000th We are grateful for 100 years of trust and support

丸 天 物 ル プ ル の 周 記 記 会 式



丸天物流グループは、祖父平岡祐作が大正13年(1924年)に丸天運送店を 創業し、本年(2024年)100年を迎える ことが出来ました。

これもひとえに創業以来お取引を 賜りました明治グループ各社様を始め、 数多くのお取引各社様のご支援とご協力 の賜物であると、心から厚く御礼申し 上げます。 更に100年を支えてくれた先輩社員 各位の努力と尽力のお陰であると感謝 しております。

勿論この間には当然ながら、経済の 大きい波の影響もありました。

創業時には、関東大震災後の混乱や昭和初期経済恐慌・第二次世界大戦・オイルショック・スタグフレーション・為替変動・バブル崩壊・等々という日本経済潰滅かというようなことがありましたが、日本人の真面目で勤勉で努力する精神により、戦後の復興・昭和の高度成長・技術力による貿易の拡大・等々で当時は世界第二の経済力を達成することができました。

丸天物流グループも幾多の荒波に 遭遇しましたが、前向きな努力により 食品と医薬品の専門物流業者として 乗り越え100年を迎えました。

今後とも、お取引様のご要望に高いスキルで対応し、物流品質向上と環境対策を図り、社員にとって働き甲斐のあるグループの発展を目指します。

引き続き、皆様方の変わらぬご支援 ご協力を、何卒宜しくお願い申し上げ ます。

丸天物流グループ

代表平岡英介







葛西営業所

東日本物流センター

私たちは「食品低温物流」「医薬品物流」の エキスパートを目指しています

丸天物流グループは、大手食品メーカーさまを中心とした、 各種低温物流・医薬品物流を担う中堅企業です。

商品の品質を適切に保つ、徹底した温度管理。 4温度帯冷凍、チルド、定温、常温など、きめ細かな現場運用。 さらに免震倉庫による、安全な商品保管。

> 物流センターの一括元請機能も確立、 倉庫内のあらゆる業務に対応。

持続可能なサプライチェーンの構築で お客さま企業の長期的な発展をサポートします。

丸天物流グループ

丸天運送株式会社 大東倉庫株式会社 明治サービス株式会社 株式会社明治ロジテム 明治運送株式会社 株式会社ローディング・ディー 株式会社アロ

100年史

弊社100年の歴史をご紹介いたします。平岡祐作が 東京・千代田区で起業したのが、当社の始まり。お客 さまに支えられ、ここまで成長することができました。



丸天物流 グループ 100周年 記念式典

1924 **丸天運送 起業**

初代社長·平岡祐作が 丸天運送店を秋葉原駅前に創業

1925 川崎駅貨物 取扱い

明治製菓株式会社 株式会社明治商店、 明治製糖株式会社の川崎駅発着貨物を取り扱う

1940 乳製品 輸送・保管

本土・満州・朝鮮・中国・南洋委任統治領に わたり乳製品の輸送・保管業務を遂行

1947 乳製品 全国配送

(昭和22年)

全国の国産乳製品の保管・配達業務、並びに 学校・保育所向け輸入乳製品の保管・配達業務を取り扱う

1950 倉庫業に進出

(昭和25年)

二代目社長・平岡祐一が大東倉庫 株式会社を設立して倉庫業に進出

1960 関西地域に進出

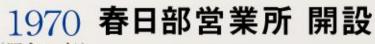
(昭和35年)

当時では珍しいM&Aで明治運送 株式会社を設立して関西進出を果たす

1965 芝浦営業所 開設

(昭和40年)

芝浦営業所(東京都港区)を開設してバター・チーズを取り扱う



(昭和45年)

春日部営業所(埼玉県春日部市)を開設 引き続き粉ミルクを取り扱う

1973 高槻営業所 開設

(昭和48年)

明治製菓に竣工した明菓大阪流通センターの 物流業務を元請として受託し、 明治サービス株式会社高槻営業所を開設

1986 葛西営業所 開設

(昭和61年)

三代目社長·平岡祐介が葛西営業所 (4温度帯倉庫)を開設

2003 医薬品物流本格化

(平成15年)

創業80周年記念事業として 春日部営業所を建て替え

日本ケミファ株式会社の物流センター業務を 受託し、医薬品物流を本格化

2010 受注センター開設

(平成22年)

四代目社長・平岡英介が日本新薬株式会社の 受注代行業務を受託

2013 東日本物流センター開設

(平成25年)

■東日本物流センター(免震倉庫)を 春日部市下柳に開設

2024 創業100周年

(令和6年)

丸天物流グループが 創業100周年を迎える









100年のあゆみを写真でまとめました。



パワフル! オート三輪 昭和を支えた働き者

▲▼弊社でもオート三輪を活用。 主に活躍していたのは昭和30年代。 比較的安価で積載性も優秀。さらに 小回りも効いたため、当時は陸送の 世界で大流行しました。





平岡一家勢ぞろい

▲写真中央が平岡祐一、下列占が妻の順子、 後列左が祐介、右が英介、下列右が祐子。 現代表の英介はいわゆる慶應ボーイ。学生 時代はオリンピック目指してボートに熱中。 祐子は現在副社長として活躍中。



車両もどんどん進化

▲ 昭和30年代後半になると、4輪 トラックへの置き換えが進み始めます。 この頃になると、パネルバンや冷凍車 など、さまざまな特装車も登場。陸送 の可能性が大きく広がりました。

古き良き昭和の時代

起業して間もない頃は、まだまだ小さな町の運送屋さんだった 弊社。そこから始まり、社員の皆さんの頑張りでここまで成長することができました。



▲初代を支え、苦労してくれた創業時の 社員たちの集合写真です。当時は今では 珍しい和服姿で勤務する者もいました。

MARUTEN LOGISTICS



高度成長期 会社を支えた 社員の力

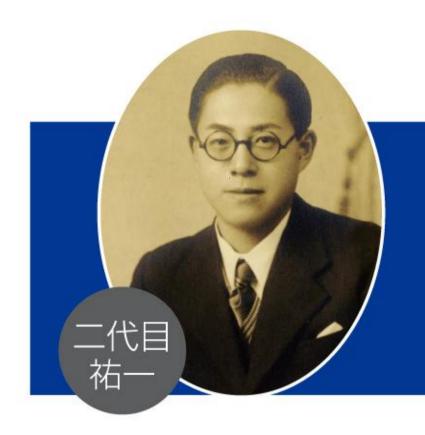
▲秋田の高校を出てすぐ入社して くれた東北弁を話す社員や元力士 の社員など。なつかしい思い出が よみがえってくる1枚です。弊社 の初代、二代目、そして三代目に 亘り勤めてくれた社員の顔も見え ます。



▲そして現在の社内。新年経営会議 に出席した幹部社員のメンバー。 高品質物流を目指し、頑張ってパソ コンスキルを習得。経営資料の作成 もお手のものに、Accessで業務の

コンスキルを習得。経営資料の作成もお手のものに。Accessで業務の効率化を図る者もいて、心強い限りです。





商いの街・大阪に丸天運送が進出 その手法とは

▼1965年、弊社は関西支社を設置しました。当時は運送業には地域ごとの参入規制があり、他地域への進出には高い障壁がありましたが、二代目祐一は、あるアイディアでこのハードルをクリア。関西にあった某運送会社を、今でいうM&Aで買収することで進出を可能にしたのです。さらに地元の抵抗が大きいため関西の社名は「明治サービス」としました。

アイディアと行動力で道を拓く、その代表的な事例として、社内で語り継がれています。



祐作

戦時中ならではの流通体制 大日本製酪業統制組合

▼経営に奮闘していた初代・平岡祐作が直面したのが、 太平洋戦争。戦時下であるこの時代は、物資も潤沢では ありませんでした。

このため、当局は食料品の配給制を施行。そのひとつが「大日本製酪業統制組合」。乳製品の流通にまつわる配給制度でした。

明治乳業の物流を担う当社も、この法律の適用の影響を 受けました。

戦後1948年。この製酪業統制組合は解散。乳製品をめぐる物流体制は再編されることになります。

こうした時代の流れの中で、ベストな物流を提供してきた 当社。どんな時代でもよりよいサービスを提供したからこ そ今がある、と社内で共有しています。



阪神大震災発生! 機動力を活かし迅速に救援活動

▼1995年1月17日、阪神大震災が発生。関西に拠点を持つ当社は、いち早く救援活動を支援しました。乳児用の粉ミルクを迅速に災害現場にお届け。被災者の方から拍手をもって迎えていただきました。

2011年の東日本大震災時も同じく、機動力を活かし迅速に行動。被災地に物資を運搬しました。

高度な機能と安全性能を 徹底追求した 東日本物流センター

▼2011年の東日本大震災は、物流現場での安全意識に大きな 影響を与えました。当時すでに設計済みの東日本物流センター 倉庫の構造を、急遽抜本的に変更。免震構造とし竣工しました。 この倉庫は、GDP(医薬品の適正流通)基準に準拠し、更に 医薬品を始めとして4種の製造業許可をも取得しています。



100th We are grateful for 100 years of trust and support

2024年 丸天物流 グループの 今この時



おかげさまで100周年を迎えた弊社、令和時代の丸天物流グループを ご紹介いたします。現在当社を表すキーワードは3つ、「高品質物流」 『先進IT』そして「新たな挑戦」です

次の100 年を目指して、これからの私たちは、3歩先ゆくマインドで、 お客様に喜んでいただけるよう努めて参ります。

丸天物流グループ 高品質物流 3原則



ISO9001 を取得

4温度帯の倉庫で徹底した 温度管理を実現しています 各温度帯には保税蔵置場も あります。



ISO14001 グリーン経営を取得

持続可能な社会の実現に 向け、環境問題にも努力 工夫をしています



免震構造の物流拠点

災害時には自家発電装置が瞬時に作動します。

高品質物流

丸天物流グループ IT推進 3原則



独自の 『MAPIOS』

独自のシステムで高度な 流通加工にも対応して います。



データを 積極活用

荷主様とデータを連携し 効率的でスムーズな 物流を展開しています。

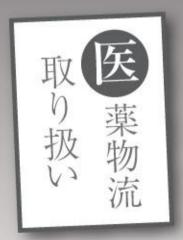


無線LANと 端末で管理

商品の動きは、無線LAN を通じ、リアルタイムに把 握しています。

先進IT

挑戦続ける丸天物流グループ 3ポイント



GDP基準 にも準拠

医薬品を始めとする4種の『製造業許可』も取得しています。



受注代行でサポート

物流の一元管理を目指して 受注センターの運用を推進 しています。



燃費向上や 電力削減

物流をプロセスごとに検証 してムダを省き、コスト ダウンを実現しています

あらたな挑戦